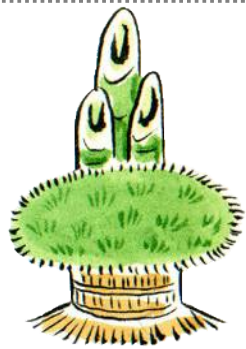


自治センターだより やまはし 1月号

編集と発行 山橋自治センター
発行責任者 十文字 秀 男
発行日 平成27年 1月1日
電話 0247-26-1065
FAX 0247-26-3109



明けましておめでとうございます。
地区民の皆様のご協力を得て
よりよい山橋をめざします。
よろしくおねがいたします。

山橋自治センター長 十文字秀男
事務長 滝川 長二

板仲なごみの里オープン

板仲なごみの里（代表須藤一男）が12月20日オープンし大勢の来場者で賑わった。板仲組合がかねてより準備していたものであり、旧板仲集会所を改造し、保健所の許可も受け、町のサポートもあり実現した。今後の地域の活性化におおいに期待されている。



山橋まちづくり委員会全体会開催

山橋まちづくり委員会は、10日自治センターで26人参加で全体会を開催した。26年度は3年サイクルの仕上げの年でもあるので、事業の進捗状況並びに今後の活動について、かく事務局から報告があった。また、かく部会間での予算の補正も行われ3月末までの事業について確認も行われた。

26年度末で任期満了に伴う改選並びに27年度の組織体制および事業計画の進め方について話あわれた。



山橋地区自治協議会第4回設立準備委員会開催

12月4日役場の担当課を迎え20名で第4回設立準備委員会を開催した。これまで3回の会議が行われたが、自治協議会について「まだ完全に理解されていない」という委員からの意見があり、役場の担当者から丁寧な説明をうけた。山橋にとってどんな組織が理想か今後話し合うのですが、出席率が低いのが気がかりでした。

委員の皆様のお席をお願いします。

1月の主な行事予定

日	曜	行事予定	備考	日	曜	行事予定	備考
4	日	書初め	センター	14	水	ふれあい広場4班	センター
5	月	仕事始め	センター	24	土	町民かるた大会	石川町武道館
8	木	始業式	南・山形小	30	金	フライングコネクション	南・山形小
12	月	ふくしま大交流フェア					

石ころアートの説明会

山橋自治センターと山橋まちづくり委員会は地域づくり推進課をふくめ7名で、2日「gallery a+y」の山野 彰氏を講師に招き、石ころアートの講習会をひらいた。素材は河原にある石ころと絵具と筆、写真集で大人から子供まで簡単にでき、だれでも楽しめるという事でした。

また、同時に山橋のまちづくりで指導を頂いた日本大学の宮部教授に「石川町山橋地域における地域活性化の新たな方向」と題して講演をして頂いた。山橋地区は、いたる所に御影石が顔をだしている。宮部先生から山橋の御影石と石ころアートをからめた町づくりの提案を頂いています。機会があれば自治センターの行事として取り上げたいと思います。



山野さんの作品
自治センターの玄関に展示してある



石ころ多 大子駅に行く

1月30日水郡線開通80周年記念式典が大子町で開かれた。水郡線沿線上の市町村とJRの共同開催で児童絵画展や各種機関車、客車などが展示されていた。イベントを盛り上げるため、石ころ多も応援に駆け付けた。



ふれあい広場 第4班開催

第4班（鈴木誠治班長）は17日ふれあい広場を開催した。当日は朝から小雪模様で心配したがお昼ころは雪もこやみとなった。

今回は輪投げ大会ということで2つの班に分かれ団体戦と個人戦が行った。

個人戦の第1位 芳賀春子さん
個人戦の第2位 小湊リャウさん
個人戦の第3位 十文字クニさん
でした。

そのあとお食事会（洋風まぜご飯）・誕生会を行い楽しい1日を過ごし来年の再開をちかひあっていた。



輪投げで楽しむ利用者さん

第2回体験発表会 開かれる

健寿大学（矢内鷹嗣委員長）は18日体験発表会を開催した。発表者は、小湊ミドリさん「結婚60年を経過して」、高原栄紹さん「私と公民館の係わり」、矢内鷹嗣さん「他人の振りみて我がふり直せ」と云う標題で貴重な体験を発表した。参加者は、それぞれの発表者の話に熱心に耳を傾けていた。



発表する小湊さん

第百四十八回 望月俳句会
十一月二十六日 於女庭温泉
当季雑詠
仏前に 挿しし野菊と 朝の茶を
早朝に 息子が倒れ ドクヘリで
感謝して 農を仕舞うや 初時雨
小春日や 産声清か 天に抜け
日溜りに 冬蝶出るも たどたどし
山茶花や 風に抱かれて ポトリ落つ
庭先の 紅葉眩し 朝日満つ
高嶺より 大地の紅葉 夢の様
時流れ 移ろい早し 冬將軍
ガン告知 ひと月足らずで 逝きし友
山茶花の 散る月明かり 又おつる
風が 奪う温さの 夜の部屋
講師吟
散る紅葉 際に魅せたり 色の冴え
年輪や 寒さに耐えたり 証しなり
一平子
幸 恵
よし子
洋 子
紀 栄
多 美
茂 登